



HSK

 きさらぎ
如月号

NO.135 2012.2.10号

Advocate

1973年1月13日第三種郵便認可 HSK通巻番号479号
 発行/2012年2月10日(毎月10日発行)
 編集者/我妻 武
 住所/〒063-0812
 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
 特定非営利活動法人 札幌・障害者活動支援センターライフ
 TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
 H P <http://npolife.net/>
 発行/北海道障害者団体定期刊行物協会
 定 価/100円

NPO ライフ新事業所設立のご挨拶

こころや所長 岡田 悟

『こころや』という事業所が新しく設立されました。

ご存知の方もいるかと思いますが、去年の8月より共働サービスたねやは二十四軒と琴似の2ヶ所で活動が続けてきました。そしてついに2月から琴似の事業所が『こころや』という事業所名に変わり、新たな活動を始めました。

この『こころや』ですが、当初は生活介護事業所として申請をする予定でした。ライフも活動を経て22年。30歳の方はもう52歳です。まだまだ働ける世代ではありますが、働きたいという意識の低下や障害の進行などにより、なかなか周りのスピードについていけない方が増えてきました。そこで生活介護が案としてでてきました。

生活介護事業とは、一般的に排泄や食事などの介護をしながら創作的活動を行う事業のことで、作業活動の対価となる工賃を支給する規定がありません。

しかし、一方でライフは働く事業所を進めています。そんな葛藤を感じながら検討を重ねていった結果、やはり生活介護事業所ではなく、働く事業として就労継続支援事業B型を申請。色んな人が色んな事業所にいて、その中でもお互いに協力し合いながら仕事をしていくことがライフらしいのではという選択です。

今回のこの選択は、高齢化への問題や、それぞれが持つ働く意識の問題に関して、解決に向けての選択とはなりません。これらの課題は、今後ライフ全体で話し合っていく必要があります。

さて、この新事業所『こころや』ですが、今までおこなってきた下請けの軽作業だけではなく、様々な生産活動に挑戦し、軽作業からの脱却を目指す事業体でもあります。その第一弾がお米の販売です。お米を仕入れて精米・袋詰めをしてお客さんへ。扱う商品は北海道米ではじめて「特A」を取得した『ゆめぴりか』です。ほど良く粘りがあり甘みのあるお米を、精米したてでさらに美味しく。

販売し始めて数日ですが、美味しいという声がたくさん届いております。『たねや』や『ひだまり』でも扱っておりますので、是非いつも頑張っている自分へお腹も心も喜ぶご褒美をいかがですか？



危うさを抱えた「フクシ産業」の現場から社会的春闘の構築を

専務理事 石澤 利巳

北海道新聞12月19日朝刊に、「自立支援か貧困ビジネスか」という記事が掲載された。ホームレス等を対象とした「下宿」を運営する事業者の中に、就労援助等の支援をすることなく、食費や家賃徴収を目的とした「貧困ビジネス」と、かたや、共に生き、共に働きつづけながら、生存権を守る支援（事業）者がいる。果たしてその違いはどこにあるのか？という記事である。この指摘は、以前より多くの現場で課題となっていたことである。そこで今回は、私たちの「フクシ産業」について改めて考えてみたい。

障害者自立支援法は、廃止→障害者総合福祉法へとその議論の流れが出来てきた。これは運動の大きな成果であると思うが、同時に厚労省は出された総合福祉部会のまとめをどのように受け止めていくのか注視していきたい。同時に、この機会を活用し、今までの「フクシ産業」が抱えてきた膿を絞り出すことも必要ではないだろうか。就労継続支援A型の問題については、このアドボケイトでも再三指摘してきたが、今回は少し視点を変えて考えたい。

すでに多くの現場でも議論されていることだが、就労継続支援は、障害者の就労を支援することが目的である。しかし、事業者を支払われる報酬は日割り計算で算出されながらも、現場の事業所では、時間単価で障害者の工賃や給料を支払っているところが多い。そこには、長時間労働（活動）が困難ということが理由としてある。確かにそういう人がいることも事実である。しかし、すべての障害者がそうではないはずだ。

札幌市内のとある就労継続支援A型の事業所では、事業所の1日の稼働時間が8時間でありながら、障害者は1日2時間の雇用契約で働いているという。

仮に12人の障害者が4交替で仕事を担うとする。その日額支払いは、3（人）×4（交替）×時給（道最賃705円）×2時間分の16,920円。1人1日1,410円、月額約28,200円である。一方、事業所には12人分の報酬が日割り計算で約70,000円が入る。月額にすると約1,400,000円の訓練等給付金と事業収益が事業者の懐に入ることになる。法制度上はこれがまかり通り、事実こうした事業所は全国にも多く存在する（B型事業所もそうした仕組みの所が増えていると聞く）。最近、民間企業が、就労継続支援A型事業に参入してくる背景には、このカラクリを知っての事だろう。これは、いわゆる法の欠陥をついたモラルハザードである。「貧困ビジネス」とどう違うのだろうか。

また、さきごろ厚労省は、特別養護老人ホームを経営する社会福祉法人の内部留保が1施設平均3億782万円との調査報告を出した。施設の1年分の収支を越える額である。全施設合計を推測するとなんと2兆円規模の内部留保が、特養を経営する社会福祉法人にあることになる。大方の理由は、建物の立て直し資金と言う。本当にそうなのか、これも甚だ疑問である。

昨年3・11という未曾有の経験をした私たちは、「絆」という言葉をよく耳にし、目にしてきた。しかし、こうした現実をみると虚しい気持ちになる。

1,000兆円ともいわれる莫大な借金を未来の世代におしつけ、若者たちには負担だけが重くのしかかり、魅力もない存在となりつつある年金制度。この国の未来を描くことが出来ず、ただ場当たりの対処で事を済ます政府と長年の政権時代に溜めこんできた膿の責任を他者になすりつける野党。そして、はびこる「貧困ビジネス」や「危うさを内包したフクシ産業」。こうした状態で、人々に「元気、勇気、やる気」といっても、そんなモチベーションも湧いてくるはずもない。

でも、しかしいまこそ、行動を起こす時。共働きの現場から、福祉の現場から、現状の問題をつぶさに検証し、膿を出し、障害者総合福祉法や社会的事業所促進法等の法制定に反映させることが重要である。

これから「春闘」の季節を迎える。労働者の賃金アップをめざした春闘も、ごく一部の労働者運動になって久しい。賃金アップだけの運動ではなく、上記の課題等の解決含め、さまざまな困難を抱えた人びとの労働を考える、「社会的春闘」とでもいうべき運動の復活を望みたい。まずは、「労働の復権」をめざし、「フクシ産業」で共に働く私たちから社会的事業所創造の闘（とき）の声をあげようではないか。この課題については、次号に改めて提起したい。

2012年1月記

生きる！働く！輝こう！ まころページ 	NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ まころや 〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOM0102 TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323 チラシ折り 封筒詰め作業 箱折り シール貼り 清掃委託業務
--	--

新事業所『まころや』設立

所長 岡田 悟

2月1日より『まころや』という事業所が設立されました。当初は生活介護の制度を申請し、ゆっくり働ける場所として活動する予定でした。しかし、働く事業所が中心のライフなのに生活介護という矛盾から検討を重ねた結果、やはり就労継続支援事業B型を申請することになりました。

たねやが分かれた形での活動となるので、実際の動きはそれ程変わりはありません。しかし、今後たねやや、ひだまりとは違った新たな生産活動を模索し、様々な人々と仕事をしていく事業所として展開していきますので、これからもよろしくお願いいたします。



「まころやのはじまり」

小黑 悠佑

2月からライフの新しい事業所としてまころやが始まりました。

この事業所の名前が出来るまでのエピソードがあります。

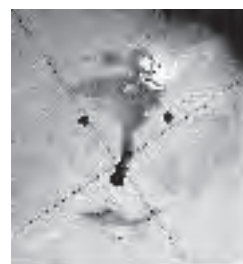
それは、ある日の清掃の時でした。柳瀬さんと西野さんがモップを片づけたところに、偶然モップから垂れた水の滴でキツネと猿の合わせたような模様ができました。それを見つけたのが南さん。その模様を見た松村さんが「まころにちゃん！」と叫びました。驚く僕。それを新しい事業所の名前にしては？と岡林さんが提案します。山口さんがのり良く「いいね～」と笑いました。

一連の流れの中で突然に浮かび上がった名前。この時生まれた「まころに」の響きは、後に「まころ」を残し「まころや」となってライフの新事業所の正式名称となりました。僕には先程のエピソードがまるで皆で宝物を見つけた時間のような気がしております。

誰一人欠けても見つけられなかった宝物です。そう言えば、心というのは掴みどころが無いがそれは確かにあって、しかも一人ひとりがそれぞれの形で持っている、まるで宝物のようです。

「まころ」の響きを持つこの事業所で、皆さんと大切な宝物を探すように進んでいきたいと思います。

どうぞこれから「まころや」をよろしくお願いいたします。



偶然、水滴でできた模様

メンバーの2012年

2012年の抱負

吉田 邦彦

昨年は、体調不良等で欠席が多かったので体調管理に気をつけていきたいです。

自分の出来る仕事を精一杯やりたいです。欲を言えばポスティングをやりたいです。

仕事以外にも他のメンバーさんやスタッフさんと会話などのコミュニケーションを楽しみたいです。

僕の場合、毎日通所は無理ですが、体調の良

い時はちゃんと「まころや」にきて半日を過ごせたらなと感じています。

今年もよろしくお願いいたします。

ことしのほうふ

山崎 健一

ことしはおりをがんばります。

少しづつ帯をしたいです。

札幌市リユースプラザ

〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10

TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155

札幌市リサイクルプラザ 発寒工房

〒063-0835 札幌市西区発寒15条14丁目2-30

TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816

<http://www.reuseplaza.jp/>

❄️ ❄️ ❄️ ❄️ ❄️ ❄️ **発寒工房作業目誌** ① ❄️ ❄️ ❄️ ❄️ ❄️ ❄️

リサイクルプラザ発寒工房 下道 祐子

発寒工房の修繕作業というと、家具（木製品）や自転車修理が目立っていますが、ソファ（主に皮革もの）も再使用するために修繕しています。とはいえ、張替するような設備や新しい革は揃っていないので、手間と知恵を駆使して修理します。

今回、材質のよいソファが再使用家具として倉庫に入って来ました。通常、

① ソファ全体をくまなく洗浄

② 乾燥した後、細かい傷を補修、塗装

③ 皮革用のクリームを塗り、出荷

するのですが、クッション部分に結構な破れ目を数ヶ所発見、縫製を仰せつかることに。



「……わたしは糸子（連続テレビ小説の主人公）……」と自己暗示をかけながらミシンを動かすものの、生来の不器用さで、曲がったり、余計なところを縫ってみたり。結局、手が利く人なら小一時間で済むだろう作業を、倍の二時間かかってしまいました。写真では判り辛いですが、目打ちが常時ミシンの傍にあったあたり、「どたばた」ぶりが判ります。



縫製終了後は、作業場にボタンタッチし、前述の②、③の作業を施して、完成です。

もちろん、完成品からは悪戦苦闘ぶりが見えることはありません。製品としてはごく当たり前のことですが、ちょっと残念でもあります。

いすに限らず、リサイクル用家具類は、一つ一つ修繕箇所が異なるため、作業担当者がそれぞれの特性、個性に合わせ、創意工夫しています。そのことをリユース家具や自転車を購入される皆さんにより理解して頂けると、一層、仕事の励みとなると感じるので。

..... リユースプラザイベント 『リユースプラザ冬まつり』

2月25日(土) 26日(日) 午前10時～午後3時

館内では市民参加のフリーマーケットや、レジ袋でたこ作り教室、紙すき体験、食事コーナーを開催。屋外では、「ペレット空き袋のソリすべり」、「雪だるマンづくり」「レジ袋のタコあげ」など楽しい冬の外遊びのコーナーを開催。





❄️ 山頂で考えた事 ❄️ ❄️ ❄️ ❄️ ❄️

札幌市リユースプラザ 西田 大作

明けましておめでとうございます。1月16日、札幌近郊の名山「百松沢山」という標高1043mの山に登ってきました。

山スキーのメッカと呼ばれ、夏は登山道が無くなってしまうので冬限定の魅力的な山です。普段の行いの良い僕のことですから、天気に恵まれるのは当たり前なのですが、それにしても最高の天気、月曜日という事もあり他の登山者もいなく、貸しきり状態でした。

最近、山頂でいつも思うことがあります。「この景色をいつまでも残していくために、僕たちには何が出来んのだろうか」

リユースプラザでの仕事を通じて、より具体的に、直接自然を大切に守っていく事が出来るようになった今、僕たちには何が出来のでしょうか？

リユースプラザにはその答えがたくさんあります。そして、それはとても簡単なことです。やはり森さんが以前アドボケで紹介していた、「4R」から考えるのが解り易く簡単です。

「もったいない」「それは本当に必要か?」「まだ使えそう」「直せばつかえるんじゃないか?」「誰か使ってくれる人はいないだろうか?」「大事に長く使おう」「本当にこんなに必要だろうか?」「リサイクルセンターに持って行って資源として引き取ってもらおう」

この他にもRはたくさんあります。べつにRじゃなくたって良いと思います。

僕は自分の経験から、このRにLとTをプラスしました。Lは「Like」のLです「Love」でもいいですよ。それとTは

「Thanks」感謝です。僕は、登山が好きになって、いつも僕たちのために文句ひとつ言わずに空気や水を作ってくれる山や自然に対して感謝の気持ちが沸いてきて、何かこの大自然に対して恩返しができないだろうかと思うようになりました。

皆さんも自分なりの4Rを考えて実践して皆に教えてあげてください。僕たちは地球防衛軍として選ばれたのかもしれないね。

もし山に登って地球を感じたいなら西田までどうぞ。べつに一緒に登ってくれる人がいないから言っている訳ではありませんよ。

「新年会に参加して」

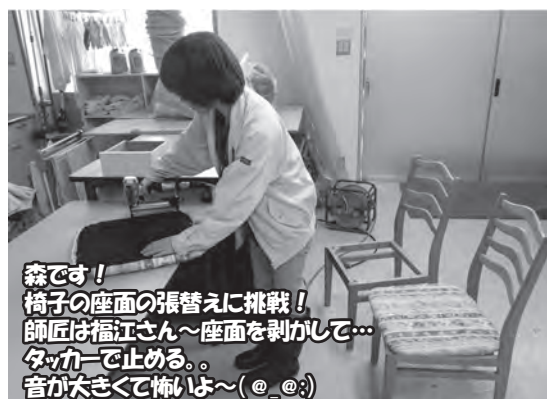


かわりをもって生きていらっしゃることが胸にジーンときました。そして自分自身、身体的にも精神的にもまだめぐまれている状況に、がんばっていかねばいけないなと感じました。また、余興の手話コーラスやドラムサークルで皆一体となって楽しんだことが印象に残っています。本当にありがとうございました。

工藤 昌幸

身体障害をもっている人達と参加させていただき、そういった人達がともどもネットという社会と、

♡ モリモリリユース



アウトソーシングセンター 元気ジョブ

札幌市中央区南8条西2丁目5-74
市民活動プラザ星園103
TEL 011-596-6581
FAX 011-596-6582
E-mail:genki@hatarakutei.jp



本当の問題点はどこなのか…

山野 昌義

最近、読んだニュースの中に、以下の様なものがあった。

働く意思を持って行動しているにもかかわらず、仕事に就けていないニートの若者を、
「レイブル」と呼んで応援しよう。
そんな呼びかけを大阪府がはじめた。

レイブルとは「レイトブルーマー」の略で「遅咲き」とか「大器晩成」といった意味があるらしい。

働く意思をもって行動していても「ニート」という呼び名はマイナスイメージが強く、怠け者というレッテルを貼られてしまうらしい。

このニュースを読んで思った事がある。

- ・名称を変える事が本当にマイナスイメージの払拭に繋がるのだろうか。
- ・雇用する側にとっての基準になるのだろうか。
- ・「ニート」と「レイブル」に分ける事が本人たちの意識改革に繋がるのだろうか。

確かに、ニートという言葉は良いイメージは無いだろう。ただ、名称だけを変えても現実是不変ではないのだろうか。「障害者」を「障がい者」と表記するのと同じ感覚を覚える。

ニート (Not in Education, Employment or Training) とは、教育、労働、職業訓練のいずれにも参加していない状態を指した造語。

そもそも、やる気のある人にとって不利だという考え方はどうなのだろう。こういう考え方が色々な事情があって意欲を見いだせない人の気持ちに更に重くさせるのではないだろうか。

どんな人にも
等しく教育や、
労働、訓練の機
会が提供され、
意欲が湧く様な
支援を考えて欲
しい。



作業工賃UPを目指して

中山 庸子

札幌も異常気象の中、白い雪が近年になく多く降っているように感じる新年を迎えました。

雪の多い年は農家は豊作と言われていますが、復興2年目を迎えた日本にとって、どの業種も経済が活発になり障害者の施設も活動が盛んになる事を願ってやみません。

授産製品拡販のための常設展示販売所『株式会社瑞宝舎授産製品コーナー』も丸1年が経過して様々な問題が浮き彫りになってきました。

順調に売り上げを作っている作業所、売れずに悩みを抱えている作業所とか有りますが、売れても売れなくても商品の入れ替えや品物の並び替えを毎月行ったりする事が、お客様を飽きさせない工夫の一つでないかと思います。

授産製品の安価な商品をちょっとした手土産に採択されるような工夫があると良いのではないのでしょうか。

また、クリスマスに「シュトーレンを見かけたので買いたかったが、味見がなく、甘すぎると食べきれないので買わなかった」という話がお客から有りました。味見のできる商品が必ず売れるわけではないのですが、一考させられる話でした。

日々お客様を回っていると色々な話が聞ける場面がありますが、真剣に考えないといけないうことです。

建設資材の整理整頓の仕事について、雪の中で作業をしている作業所のメンバーさんのモチベーションが下がらないように、雪はね・溶氷作業を考え、出来高での賃金の支払いを一日単価にしてもらう事ができました。快く交渉に応じてくれた企業に感謝します。

作業工賃のアップを目指して駄目もとで回り続けます。





NPO法人 札幌・障害者活動支援センターライフ
共働サービス たねや
 〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32
 テラ二十四軒1階
 TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088
 taneya@npolife.net

- ・出張販売
- ・配送業務
- ・チラシ折り
- ・封筒詰め作業
- ・箱折り・シール貼り
- ・清掃委託業務
- ・その他委託業務

～ 独立しました ～

たねや所長 島 明子

たねやページが独立しました。分離していたマンションモモで活動していたたねやは「こころや」として生まれ変わり独立。これからは違う事業体になりますが、同じB型事業所として切磋琢磨していければと思います。

今月号より、なかなか紹介出来なかった販売内容を中心に、店舗で販売している商品達を紹介していきたいと思っております。また出張販売も増やし、たねやが地域で周知されるよう努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

☆ オススメコーナー ☆



アニマル柄の
コインバース

(大) 420円
(小) 262円

長財布 3150円
財布折りたたみタイプ 1995円



byシマ

今回は第三世界ショップの雑貨で人気の財布を紹介します。

どれも手作りで山羊革の天然素材を使用。インドで生産されるこの商品は「シャンティニケタン」と呼ばれる革細工で、植物性のなめし剤でなめされ、一つひとつ手で型を押し、色をつけて仕上げています。使い込むほど柔らかく手に馴染み、色にも味わいが生まれます。私自身も長財布を日頃使用しており、小銭入れの部分が大きくとても使いやすいです。機能性が高いのにお求めやすい価格となっております。

「私の清掃デビュー（あけぼの編）」

増田 真理子



あけぼの清掃をしたいと思います。

そして、いよいよあけぼの清掃デビューです。最初に始めたのは掃除機で床をやりました。初めてですごく難しかったです。そして、トイレ掃除を始めました。最初は2F・3Fトイレと体育館トイレの掃除をしました。結構スピードがうまく出来なかったから忘れたりしました。

そして、8月からは私は毎週火曜日清掃に行くことになりました。今年は清掃部に入って2年目になりますので頑張ります。

「何やかんやで一年がすぎ」

中井 学

私が旧ひだまり配送センターに入り、また今年の8月よりたねやになり1年が過ぎ充実した日々を送らせて頂いています。扱っている商品には私個人は絶対の自信を持っていますが、出張販売やバザー等に行った時に感じるのは、お客様に「たねやってどんなところ」的なことを聞かれた時や、店舗にご来店頂いたお客様に「こんな所に店があったんだ」的な言われた時にたねやの知名度の低さを感じます。

これからは私個人もそうですが、アピール力をもっとつけて、良い意味で「たねや？あ～あの価値のあるものを扱っている店舗ね！」といわれる店を目指したいと思えます。



就労継続支援事業A型
共働事業所

・印刷物版下制作・製本
・ポスティング・DM発送
・その他の軽作業

きばりや



2012年最初のあどぼけということで…

為井 まどか

遅くなりましたが、今年もきばりやをどうぞよろしくお願い致します。

さて、2月に入ってよりいっそう寒い日が続いていますね。私事ですが、年明けは毎年風邪をひくのですが、今年はなんと風邪をひきませんでした!! 皆さんは風邪などひいてはいないでしょうか?

きばりやとは、年明けからポスティングの嵐に見舞われています。それでも皆、毎日元気に出発していきます。ポスティング中、注意はしていても滑って転んでしまうことや、寒空の下1日中歩き回っているため、鼻水が垂れたり、顔が痛くなることもあります。しかし、これからしばらくはポスティングが続きますので、怪我や風邪には十分に注意していきたいと思います。



恐怖?のJPシール

加藤 信一

毎月2回、JP(日本郵便労組新聞)の発送があるのですが、その発送シールが一枚たりないということがありました。私が何回かぞえても一枚足りない。他の人がかぞえても、やはり足りない。「どうしよう…」頭がパニックになった。その日は仕方なく、そのまま帰宅したが、モヤモヤした気分でした。

次の日、スタッフの方に「シールありました!」と言われて「よかった～」とひと安心。シールが電話の下のほうに貼ってあったらしいです。きっと電話に出たときに、なにげなく貼ってしまったのでしょう。たったシール一枚で、こんなに肝を冷やすとは思っていませんでした。

よく「一元を笑うものは一元に泣く」といいますが、よく考えると人生なんて「紙一重」で、ほんのちょっとしたことが大事なんだなと思いました。

初心を忘れることなく、これからも仕事をしていこうと思います。

風 邪

カフェ 山本 滋基

ぼくは、小さい頃から、毎年風邪をひいて熱が出ていました。最近、2年以上熱が出ていません。体がじょうぶになってよかったです。

外から家に帰ったら、いつも手をせっけんで洗って、うがいします。

今年も風邪をひかないようにしたいです。

共働事業所 きばりや

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
TEL:(011)644-5533 FAX:(011)613-9323

Cafe de キバリヤ

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3F
TEL/FAX:(011)758-6533

スタート

濱中 孝仁

ぼくたちはしごとで、いろいろいっしょうけんめいになることが、たくさんのポスティングと一緒にやって、はじめる時にたくさんものを配って、みんなで終わるまでまじめにやるようにがんばりました。

きかい折りをしたいことでがんばるのでたくさんしたい。

スタートからきばりやで最後までライフでうれしかった。

～cafe de キバリヤより～ おすすめ商品

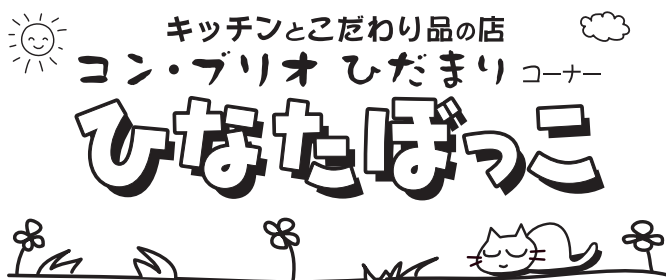
期間限定です。
是非ご賞味下さい!!



冬のベジバーガー
¥370

ドリンクセット
¥550

見た目はお肉ですが、大豆ミートという大豆のグルテンから作られた大豆100%のハンバーグと、馬路村のゆずこしょうとじっくり炒めた玉葱のソースをたっぷり使った、野菜だけで作ったバーガーです。



コン・ブリオ ひだまり

〒063-0812 札幌市西区琴似2条3丁目2-37

サンハイム1階

TEL 615-4131 FAX 615-4132

E-mail : konburio@npolife.net

ラビオリ作りをしています

小野寺 恵

ひだまりではラビオリ（餃子の様な物で中身は羊の挽肉と野菜です）を作る仕事をしています。

肉を皮に包むときに破れたり、中身がはみ出したりでなかなか上手にできませんでしたが、今では一時間で200個作ることが出来るようになりました。

みんなラビオリ作りが上手ですが、特に余田さんがとても上手で、ひだまりの「ラビオリの達人」です。

このラビオリ作りは、(株)ふーと北海道さん、スープカレーのサムライさん、ラーメンの一徹さんの応援を得て、作り始めました。

本当にありがとうございます。



お買い物情報



北海道赤井川村
山中牛乳
低温殺菌牛乳

殺菌：75℃ 15分
無脂乳固形分 8.5%以上
乳脂肪分 3.7%以上

900ml
460円(瓶代100円込)

※ 瓶返却で、100円返金いたします。

味が全体的に濃く、濃厚な甘みと同時に、甘い香りが鼻を通り抜け、のどごしもトロリとした感触なのに、数分後にはすっきりして次が飲みたくなる牛乳です。

● かつお風味たくあん 1個入 357円

・国産
・合成甘味料・合成着色料・合成保存料は使用していません。

● しょうゆたくあん(大辛) 200g 410円

・国産
・唐辛子をきかせた「ピリッと辛口」のしょうゆたくあん
で、塩辛さではなく、唐辛子の辛さが食欲を誘います。

● 香味食菜 福神漬 100g 221円

・国産
・化学調味料・合成着色料・保存料は使用していません。
・干し大根を中心に7種の原料を漬け込みました。



・・・☆ともども新年会!☆・・・

松橋 勇祐

サンプラザで開催された新年会に行ってきました。食事しながらパフォーマンスを楽しみました。予定ではなかったんですが僕からもパフォーマンスしました。Kiss-My-F+2の Everybody Go をダンスしながら歌いました。会場も盛り上がりしてくれました。楽しかったです。

藤井 孝雄

ともども新年会でワンピースありドラムサークルによるドラムパーカッションがありました。

余田 知広

新年会で踊ったこと。新年会楽しかったこと。
新年会でダンスを踊ったこと。

ヘルパー派遣業務・在宅介護支援 ヘルパーステーション

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒 1F TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088

ゆ い
繭結



障害を持つ家族の現状

所 長 佐々木 泰彦

1月20日、札幌市白石区のアパートで、両親を早くに亡くし、知的障害の妹(40)の面倒を一人で見ていた姉(42)が脳内血腫で亡くなり、その後ガスも電気も止められ、二人とも亡くなって発見されたという記事を見て、今の制度に対し、何か腑に落ちないところがあると感じました。

記事を読む限りは、姉妹は二人暮らしで、姉は周りに迷惑をかけたくないと、バイトの僅かな収入と障害者年金で、一生懸命ひっそりと生活をしていましたようです。それが知的障害の妹のことを見なくてはならないことや、仕事ができなくなったことで悩み、疲労がたまっていたようです。

妹は姉が亡くなったあと、姉が動かないので救急に助けを求めようと、携帯電話で「119番」にかけようとしたのだと思われそうですが、障害があるために番号を間違えて「111番」と何回も押した形跡があったようです。

結局、電気もガスも止められた状態だったので、妹の最後は凍死ということでしたが、発見当時、姉は室内にもかかわらず、何枚も厚着してジャンパーを着ていたと書いてありました。

なぜここまでなる前に何とかできなかったのでしょうか。

記事では、まともに働けなくなったので、何回か保護の相談にも行っていたらしいのですが、申請書類が難しいと困っていたようです。この時、もう少し話を聴いてあげていたらどうだったのだろうかと思います。

また、年金の額にも問題があると思います。障害者年金は月6万から8万程度、札幌市の生活保護の金額は約12万ぐらいだと思います。障害者が一人暮らしをするには、例えば仕事が出来た人は収入と年金とで何とか保護を受けなくても生活ができるかも知れませんが、働くのが困難な人は保護を受けなければ今の年金の額では生活ができません。

制度を受けている人の中でも必要な部分だけ受ければいいのですが、受けられるからと必要のないものまで受けてしまい、本当に必要だけれど受けられなくて困っている人には、不公平さがどん

どん広がってしまっています。

障害の妹も制度を受けていなく、本当に弱い人に優しくない国だと思いました。いろんな制度がありますが、必要以上に受けられる人もいれば、必要なのに何も受けられず困難な日々を送っている人もいます。生活をしていくのにこの時期は特に暖房を必要とし、食事も温かい物とを考えて過ごすでしょう。しかし現実には札幌でこのような事件が発覚したのを受けて、ヘルパーを派遣している私は、制度の在り方や行政の対応の冷たさを感じずにはいられません。

私自身も生活保護を利用した時期がありました。施設を出て一人暮らしを始めたときです。周りには福祉制度に詳しい方たちがいたので、すんなり手続きすることができました。

しかし、未だに障害を持っていることを隠したり、外部への接触をなくしたり、自分たちで何とかしようとする家族たちがいることをもっと世間へ呼びかけていかなければならないと思います。

そして、その声を受け止めてあげられる空間を作ってあげなければならないと僕は思います。

お知らせ

ヘルパーステーション繭結(ゆい)では、
ホームヘルパー(1級または2級ヘルパー資格者)を
募集しております。
まずはお話だけでも聞いてみませんか?
ご応募お待ちしております。

【勤務先】 西・東・北・厚別・白石の各区

※勤務場所への直行直帰可

【資 格】 経験不問、学生さんもOK、ブランクがある方・未経験・勉強中の方も歓迎

【時 間】 7:00~24:00の間で
2~6時間位、週1~6日の勤務

【給 与】 時給850~1,200円以上、交通費規定

【応 募】 電話の上、写真付履歴書ご持参下さい。

★勤務先・時間・日数等、ご希望に合わせます。

【連絡先】 Tel:011-623-2505(佐々木・笠井)
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32



共働事業所 もじや

〒064-0808
札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74 市民活動プラザ 星園 104
TEL (011)596-6583 FAX(011)596-6584
E-mail:mojiya@npolife.net

-  印刷・編集・制作・出版・企画
-  テープ起こし
-  名刺、小冊子の版下作成
-  ホームページの作成管理



『 今年の仕事 (´;ω;`) 』

副所長兼工場長 佐藤 哲

新年早々印刷の仕事や軽作業の仕事があり、忙しい日々が続きました。

工場の軽作業の仕事も 1 人の障害者スタッフに仕事の内容を把握してもらい、彼らに任せて軽作業をしてもらうようにしています。

1 月 20 日に 3 人の研修生が入り、4 週間各 1 人 1 週間ずつ、もじやの製作・工場・営業の仕事をする事になりました。

年配の方々ですが、障害者スタッフ以上に働いてくれて、掃き掃除や床ふきとキレイに掃除をして頂いたり、軽作業も言った事を理解してもらいながら頑張ってくれて頂いています。

名刺の印刷も、ライフのスタッフの協力や取引製作会社の名刺の依頼もあり、去年より仕事の量が増えている様な気がします。

工場としては去年同様ノークレームで納期を守る様にしていますが、その通りにいかないのが現状です (T▽T)

今年も始まったばかりですが、障害者スタッフが仕事に対しての責任感を持つようにしていけば良いと思っています (^▽^)

『 新しい時代に向けて 』

西田 彩

年が明け、2011 年を振り返ると、語るに及ばず激動の一年でありました。

2012 年は、世界的にも人間個人としても大きな変革を求められる年となるのではないのでしょうか。人は忘れやすい性分ですので、この空気が薄まらぬうちに、私自身あらゆる価値観を見直していかなければならないと考えています。

東北地方太平洋沖地震と、それに伴う福島第一原子力発電所の事故は、あまりにも壮絶で悲しい出来事でしたが、結果として、当り前の平和や便

利な生活に甘えていた一人ひとりが、重い腰を上げ、山積した問題を直視するきっかけになったように思います。

企業として、一個人として、復興のためにそれぞれの立場で立ち上がった人々の活動には勇気づけられ、学ばされるものが多くありました。

震災後、大きな力を発揮したもの、逆に破綻したもの、それらを追っていくと、新しい時代に向けての「何が大切か」が見えてくるような気がします。

脱原発、定常化社会、ローカル化など、様々なことが提唱されている中、私はデザイナーとして、社会人として、また一人の女性としてどうあるべきかを学び直す、そんな 2012 年にしたいと思っています。

『 今年になって 』

永島 勝章

先日、久しぶりに高校時代の友人と電話で話をした。

お互いに、今の仕事や生活等の近況報告、悩みや昔話などなど、話は尽きることなくて、近いうちに会おうと話して電話を切った。

電話を終えた後、「良いことも悪いことも目まぐるしく起きて、喜んだり悲しんだり慌ただしい 1 年だったなあ」と思った。

仕事としては去年も失敗が多く、みんなに迷惑をかけることが多かったのですが、今年もがんばりながらも自分らしくやっていきたいと思っています。





NPO 法人 札幌・障害者活動支援センターライフ

ゆめぴりか

北海道で生まれ育ったゆめぴりか。

味、ツヤ、甘みのすべてを兼ね備えた最高級米！！

某スーパーでも、広告の品価格で 5kg 2,380円する最高級米が

ライフでは **低農薬栽培** で **精米したて** の **分づき米**

安心・安全!!

新鮮!!

栄養価たっぷり!!



3kg **1,350円** 5kg **2,250円**

と驚きの低価格!!

この機会にぜひお買い求めを!!

ゆめぴりかの特徴

適度な粘りと甘みがあり、コシヒカリほどべたつきがなく、口に入れたときのモチモチ感、ふっくら感も十分で、大満足の食感です。炊きあがりの見た目も最高評価です!!

分づき米とは?

玄米と白米の間のお米で、両方の良さを味わう方法が「分づき米」。玄米の栄養素と白米の美味しさの“いいとこ取り”の分づき米が、今大きな注目を集めています。白米と比べるとビタミン・ミネラル・食物繊維を豊富に含んでいるため栄養面でも優れています。

本田農場生産の
低農薬栽培は?

除草剤・イモチ防除剤 各1回のみ散布して栽培しています。

お買い求めは

こころや

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
TEL:011-614-1871 FAX:011-613-9323

コン・プリオ ひだまり

札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1F
TEL:011-615-4131 FAX:011-615-4132

共働サービス たねや

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒1F
TEL:011-613-0611 FAX:011-644-0088

cafe de kibariya



自慢のオリジナルコーヒーをギュッと詰めた

ドリップパック

が出来ました。

朝の忙しい時間でも、

簡単・早い・美味しい

コーヒーが楽しめます。



1コ 7コ入り 1箱

90円

630円

袋の封を切ると、とても良い香りが広がり、美味しさは申し分なしです。

お湯を注ぐだけで、簡単に香り・美味しさを楽しめるドリップコーヒーはいかが?!

お買い求めは NPO 法人 札幌・障害者活動支援センターライフ

Cafe de キバリヤ

共働事業所 きばりや

〒060-0808

札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3F
TEL/FAX: (011)758-6533



〒063-0812

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
TEL:(011)644-5533 FAX:(011)613-9323



震災復興は雇用の創出から いまこそ社会的事業所の出番です！

npolifebooks

NPO ライフ
さっぽろ人間福祉
ブックレット

02

講座
「障害者等の雇用を考える
社会的事業所の役割」報告集

誰もが働ける社会を

公は制度がないと動かないし、儲からないと
民は動かないけど、公でもない民でもない、
この社会の我々の生き方というのを
とりあえず「社会的事業所」と呼ぼうか

（株）ナイス代表取締役 富田 一幸

今年の 1 月に開催したセミナー
「障害者等の就労を考える
社会的事業所の役割」の
講演記録が出来ました！

社会的困難を抱える人たちとの「共働」をめざす、「社会的
事業所」制度の法制化は急務であります。

社会的事業所とは何か？

その理念と実践の取り組みが解りやすく語られています。

NPO ライフブックレット No.2

『誰もが働ける社会を』 2011年6月30日発行
定価 1,000円（送料別） A5 判 140 ページ

私たちは「福祉」という言葉を好まない。それは、
「福祉施策」を必要とする人たちを見下したときに使わ
れることが多いように感じられるから…

本来『「人間福祉」であるべき「福祉」が、今、「制
度としての福祉」になりさがっている』という社会福祉
法人この実会の加藤孝さんの言葉に触発され、『さっぽ
ろ人間福祉ブックレット』を発行する。

NPO ライフブックレット No.1 2008年8月31日発行

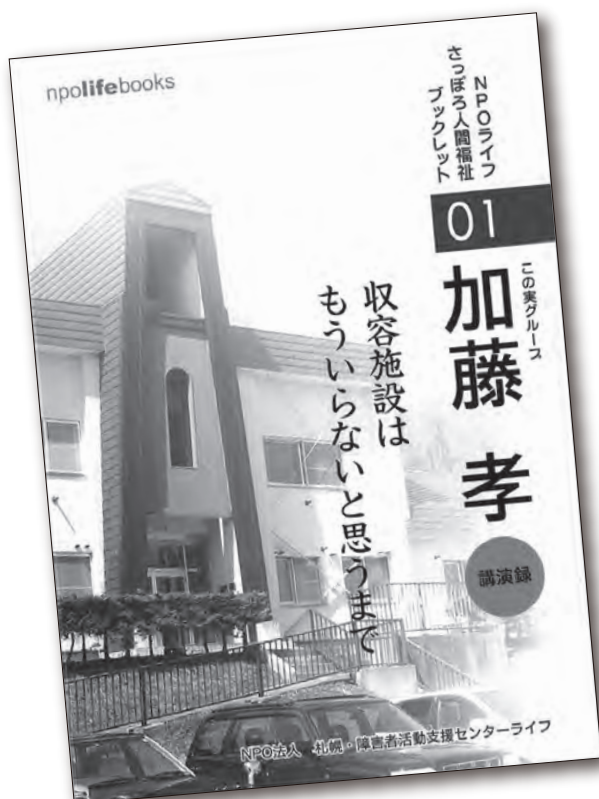
『収容施設はもういらないと思うまで』

定価 840円（送料別） A5 判 72ページ

●お申し込み

NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションモモ1F
TEL:011-633-6666 FAX:011-613-9323
mail:honbu@npolife.net
H P:http://npolife.net/



私のオススメ

渡辺一史 著「北の無人駅から」

理事 我妻 武

作者は、「こんな夜更けにバナナかよ」で地域で暮らす(わがままな)重度障害者と(ちょっと癖のある)ボランティアの様々なやり取りから「生きる」ということを描いて、講談社・大宅壮一ノンフィクション賞をダブル受賞している。余談だが、「こんな…」の中には、不肖私も登場しているので、ご覧頂きたい。

あの作品から8年を超しての新作である「北の無人駅から」がやっと世に出た。筆者からは次の作品に取り掛かっているとご連絡をいただいていたが、なかなか進みが遅いようなので、じっくりと待っていた。

この作品は、北海道の無人駅からつながる人と自然が織りなす多くのドラマが絵に浮かぶように書かれていた。なるほど、この大作を描くために時間を要したのだ。待った甲斐があった。前作同様に人の描き方は素敵なものがある。その人物が目に浮かんでくるのだ。

ドラマの中でも、私はニシン漁が盛んだった頃の留萌や増毛の人々、そして、衰退してしまった町に今なお元気に暮らしている人たちの話に興味をひかれた。老漁師が厳しい自然と対峙しながら、細々と漁をして暮らしている。周りから見れば、不便なところしか見えないが、老漁師の語りは誰にとっても住んでいるところは都と感じさせるものだった。なぜ、こんな素晴らしい所や人がいることを気がつかなかったのだろう。



発行：北海道新聞社
定価：2500円+税

編集後記

早いもので、もう2月中旬です。私の中では雪まわりが終わって雪像が解体されると、春は近い、もう少しの辛抱だと思えるのです。しかし、今シーズンは雪が多かった。これは災害に近いですね。一方、人災ではないかという悲しい事件も北海道では2件続きました。札幌では妹が知的障害を持っており、姉と二人暮らしをしていたが、お姉さんが急病で亡くなり、妹さんが凍死してしまった。釧路では、認知症の夫を介護していた妻が亡くなり、夫は凍死してしまった。これは明らかに人災でしょう。地域の中で支援を必要としている人は大勢います。役所も地域の市民もその人をどう支援するか。残念です。合掌 (タケ)

～ライフカンパのお願い～



NPO札幌・障害者活動支援センターライフでは、設立して22周年(法人化して12年)を越えたところですが、これまで何か行動を起こす時に目標を設定してカンパのお願いをしてきました。しかし、昨年末から皆様方にライフ運営資金のためのカンパをお願いしてきています。

ここ数年続く世界的な不況で仕事量は減っており、ライフの運営が厳しくなっていることも事実です。そこで、大変恐縮ですが、ライフの運動に共感する皆様方からの応援を是非ともお願いしたいと思います。

振り込み先

北洋銀行 琴似中央支店 普通預金 4606735
加入者名 特定非営利活動法人
札幌障害者活動支援センターライフ
理事長 深澤 正義

札幌信用金庫 琴似支店 普通預金 3296744
加入者名 特定非営利活動法人
札幌障害者活動支援センターライフ
理事長 深澤 正義

ゆうちょ銀行 振替口座 02710-4-63485
加入者名 NPO札幌・障害者活動支援センターライフ

〇〇 ご協力ありがとうございます 〇〇

寄付金

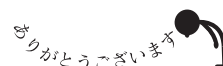
札幌信用金庫社会福祉基金様
菊谷 みどり様
織本 英子様
中村 隆子様
三田 明外様
山本 哲生様
匿名希望 様

賛同会費

佐藤 靖子様
吉田 節子様

アドボケ購読料

熊谷 智義様
二部 黎 様



アドボケイト 如月号(第135号)

2012年2月10日発行(毎月10日発行) HSK通巻第479号

1973年1月13日第3種郵便物認可

発行人/北海道障害者団体定期刊行物協会
細川 久美子

〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

編集人/NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ
事務局長 我妻 武

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1F

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

E-mail honbu@npolife.net

ホームページ http://npolife.net/

郵便振替口座 02710-4-63485

定価 100円